

第2回 奄美市医療懇話会 概要

日時：令和8年1月14日（水）19:00～20:30

場所：奄美市役所本庁舎5階会議室

■ 会次第

1. 開会
2. 市長あいさつ
3. アンケート内容の協議（開業医・勤務医向け）
4. 住用診療所の現状報告
5. その他

■ 主な委員意見

- 開業医への支援として、固定資産税減免など実情に応じた更なる拡充が必要。
- 人口動態や将来推計を踏まえた医療体制の議論が必要。
- 休診時支援や医療連携の実態把握など、開業しやすい環境づくりが重要。
- 開業医の経営負担が大きく、後継者に継がせにくい現状がある。
- アンケートは医療懇話会での議論を深めるための位置付けを明確にすべき。
- 設問数が多いと回答率低下が懸念されるため、目的を明確にする必要がある。
- 議論に必要な項目へ絞り込み、簡潔で回答しやすい設問設計が重要。
- 県立大島病院との連携体制は奄美市内での医療を支える大きな強み。
- 住用診療所は地域住民の安心な暮らしを支える生活拠点として機能している。
- 今回のアンケートによって、奄美市における開業医の抱える課題、勤務医の認識などを改めて確認することにより、今後の具体的な検討に寄与する